

泉 水 福岡	七、七五、五三〇	一〇、九七〇、四〇〇
平 山 同	一、八三五、四三〇	一九九、五九〇、九〇五
野 田 同	六、九〇三、一二〇	八、四六八、八八〇
宇 美 同	七、七八六、六六〇	七、三九一、二六〇
新目尾 同	七、九八二、八八〇	一三、四〇七、七七〇
大 谷 同	三、四一七、四〇〇	七、三三三、六三〇
杵 島 佐賀	一三、四八六、四五〇	八、三九四、八〇〇
相 知 同	三、五三四、八三九	四八、一〇三、五七四
芳 谷 同	五、五二四、七五一	七九、八五三、七五三
杵島第二 同	三、八四九、五五〇	三四、九六三、九〇〇
岩 屋 同	三、三一一、〇四〇	三三、八六八、三六〇
久 原 同	六、四八三、五三三	九、六五五、七八三

### 日本鐵鋼協會記事

#### ◎評 議 員 會

大正四年十二月二十二日午後五時より工學會樓上に於て評議員會を開く當日出席者左の如し

- 今泉嘉一郎 原田鎮治 堀悌三郎
- 野呂景義 香村小錄 寺野精一
- 島安次郎

當日の議題左の如し

- 一、法人組織に伴ふ會則變更の件
- 二、本邦製鐵事業發展策の件
- 其他

當日の決議事項左の如し

- 一、本會評議員堀田連太郎君逝去に付き本會より生花一對を贈り且つ葬儀の際弔詞を呈する事
- 二、第一號議案に付ては出席者に於て協議の末會則變更の案を草し法律家の意見を求め然る後次回評議員會の議に附することとせり
- 三、第二號議案に付ては從來繼續せる調査會の事業を一層進捗せしむるに努むる事
- 四、大正五年一月中旬を期し造船協會、機械學會、火兵學會と聯合して製鐵業(鋼材供給の問題を主とす)に關する討論會を開催する事

#### ◎編 輯 會

大正四年十二月八日午後五時より工學會樓上に於て編輯會を開き會誌第十號原稿を選定せり當日出席者左の如し

- 香村小錄 俵 國 一 井上克巳
- 井上順三 川上義弘 湊 一 磨

#### ◎會 務

會誌交換 工業雜誌社より同社發行工業雜誌と本會々誌

『鐵と鋼』と交換を申來りしに付きこれを承諾せり

弔問 正會員加藤知道氏及正會員堀田連太郎氏逝去に付

ては別項會員異動中に記せる如く取料らいたり

入退會者 前回報告後十二月二十二日迄に入退會を承認せる會員左の如し

入會者 正會員 瀨良 隆藏 野並 龜治

准會員 白倉 貞熹 杉浦 稠三

退會者 准會員 上田 甚太郎

### ◎會員異動

正會員工學士加藤知道君は十二月十二日卒然逝去せられたり哀悼の至なり本會は其十四日葬儀の際弔詞を贈り香村理事會葬し式場に於て之を朗讀せり

本會評議員理學士堀田連太郎君は十二月二十一日逝去せられたり哀悼の至なり本會は其二十三日葬儀に際し生花一對を供へ且つ弔詞を贈り野呂理事長會葬して弔意を表せり

### 入會者職業及住所

大阪市北區樋上町

鐵骨加工建築業(正) 瀨良 隆藏

東京市本郷國西片町一〇、ろ、六

專賣局技師(正) 野並 龜治

東京府北豐島郡巢鴨町字平松二四〇

東京砲兵工廠技手(准) 白倉 貞熹

日本鐵鋼協會記事

大阪市北區安治川上通一丁目 住友伸銅所内

住友伸銅所試驗係(准) 杉浦 稠三

◎轉居 新住所左の如し但し職業を併記せるものは轉職せられたるものなり

東京市芝區白金三光町三〇〇後藤新次郎方

(准) 川野 留吉

大阪市北區北安治川通一丁目 安治川鐵工所内

安治川鐵工所員(准) 田中 藤造

東京府荏原郡入新井村新井宿一六一八

(正) 江浪 常吉

熊本市新屋敷町小字水道端二丁目二七五

(正) 三木 善太郎

### ◎名簿訂正

編輯委員中に井上克巳氏を加ふ

井上克巳氏住所 東京府豐多摩郡淀橋町柏木一六〇〇

有坂紹藏氏同上 東京府荏原郡玉川村大字瀨田

安田善三郎氏 電話番号(本所三〇)は(本所一七三)の誤